

●地域環境保全 ●森林資源利用 ●森林機能強化 ●資材購入

採択番号	振興局	団体所在地	活動組織名	取組概要	活動の内容
29-石-18	石狩	札幌市	ばんけい森林ボランティア	●	盤渓小学校林において下草刈りや危険木の処理を行ない、この森を活用して、地域住民や小学生を対象に林業体験学習を実施。
29-石-20	石狩	恵庭市	恵庭ふるさと100年の森	● ●	恵庭市内島松沢の森で地域住民と協働で草木の刈払いや植樹、遊歩道の整備を進め、記憶に残る100年の森とし、この森を活用し、地域の子どもの森を対象に自然体験活動を実施。
29-石-21	石狩	札幌市	神宮の森里山プロジェクト	●	北海道神宮所有山林において、雑草木刈払いや枯損、危険木の整理を進め、散策路の整備を行ない、札幌市民の憩いの場としての利用促進を図る。
29-石-22	石狩	当別町	弁華別協働の森の会	● ●	当森林の里山としての機能回復を図るため、地域協働で作業路や散策路を整備し、森林保育作業を実施するとともに、当地を活用して森林学習会などを実施。
29-石-23	石狩	当別町	四季彩の杜をつくる会	●	対象森林は道民の森に隣接している。酪農用地として造成され放置されてきた土地にサクラ、プラタナス、イタヤカエデなど色合いのある樹木を植栽するとともに、歩道を整備し、道民が憩える森をつくる。
29-石-24	石狩	恵庭市	森のフロンティア会	● ● ●	恵庭ゴルフ場跡地において自然景観を取り戻し、子どもたちの森林自然教育、体力向上、お年寄りの散策、自然のふれあい等の場とするため、雑草木の刈払い、歩道の作設、植栽等を行なう。
29-後-14	後志	ニセコ町	暮らしと森 Life with	●	町内3地区に所在する当森林に作業路を作設し、支障木の伐採や下刈り等を実施するとともに、出材する資源を活用した木育活動を地域の学校と連携して実施。
29-後-15	後志	真狩村	真狩森の会	● ● ●	川崎地区にある広葉樹主体の林分において、作業道を開設し、薪原木採取のための間伐を行うとともに、住民を対象にした育樹体験や森の散策会を実施する。
29-空-04	空知	栗山町	くりやま森の恵みを活かそう会	● ● ●	当該森林に地域内外の市民が気軽に入れるよう、作業道の整備、草刈り、不要木の除去等を行なうほか、薪炭材の伐採、シラカバ樹液や樹皮の利用を進める「活用体験教室」や森林観察会を実施。
29-空-11	空知	長沼町	マオイ共有森の会	● ●	馬追丘陵北端に位置する森林において、下草刈り、不要木除去・間伐などにあわせ、散策路を整備し、これら森林を活用して自然環境教育イベントを開催する。
29-上-02	上川	旭川市	かみかわ里山ネット	● ● ● ●	組織メンバーが持つ山林において、風倒、枯損木等の除去、間伐等の森林育成活動を行なうとともに、搬出される材の活用を図るほか、当地をフィールドとして森遊びなどを通じ市民交流を実施。
29-上-03	上川	旭川市	フォレストスケーブ	● ● ● ● ●	地域で放置された里山を地域住民、移住者、森林所有者が一緒になって雑草木の刈払い、間伐などで整備を進め、搬出される資源を薪などに活用するとともに、森林体験学習を通じ、里山の魅力を発信する。
29-上-05	上川	美深町	美深・美林の会	● ●	高齢化がすすむ当該森林で、枯損木の除去や間伐などの保育や木材利用に取り組むとともに、この森を活用して地域内外の住民への森林体験や自然観察会を実施。
29-上-09	上川	鷹栖町	丸山句碑の森実行委員会	● ● ●	鷹栖町の名所である丸山句碑の森の枯損木の除去や整理伐、下草刈りを実施。また、湿润地の改良を進め散策路を整備して地区の憩いの場としての利用促進を図る。
29-上-10	上川	和寒町	南丘・塩狩里山保全会	● ● ●	農地に隣接する当該森林において、雑草木を刈払い、稚樹の育成や広葉樹の植栽を進めるとともに、作業路を整備し、間伐や枯損木を整理する。また、搬出する材を薪や木工体験活動に活用。
29-上-11	上川	当麻町	シュブロス	●	当麻町伊香牛のカラマツ林において風倒木処理、間伐搬出などを行ない、薪や農業用資材として利用し、人と森、林業と農業の関わりを体験・研修する場を提供する。
29-宗-01	宗谷	豊富町	目梨別林業グループ活動組織	●	地区にある広葉樹林や人工林内の不要広葉樹の整理伐、下草刈りを行なうとともに、発生した材を木炭、薪、ほた木に加工利用。
29-宗-03	宗谷	利尻町	利尻木育会	● ●	かつての山火事により焼失した里山の復元に向け、笹・草の刈払いを進めて整備し、植樹して育成を図る。
29-宗-04	宗谷	利尻町	杓形森林愛護組合連合会	●	利尻町森林公園はトドマツを中心とした針葉樹林が広がっているが、倒木が多く、景観を損ねていることから、倒木処理を実施し、景観の回復を図る。
29-胆-04	胆振	苫小牧市	胆振・体験から学ぶ推進協議会	●	幼稚園児の保育に活用する森林の整備(枯損木などの除伐)を保護者と共に行ない、薪などに利用するほか、園児への森林環境教育を実施。
29-胆-06	胆振	白老町	しらい村づくりクラブ「里山の会」	●	当森林を里山として再生するため、笹刈り、枯損木の処理を行なうとともに、散策路の整備などを進め、自然観察や環境学習活動などを実施。
29-胆-08	胆振	洞爺湖町	「夢見の森」に目覚める・森林再生プロジェクト	● ● ●	当該森林において、間伐や歩道・作業道の整備を行ない、地域内外の住民を対象に炭焼き体験や自然観察会を実施するほか、福島の子どもの森のサマーキャンプ等を開催。
29-胆-10	胆振	登別市	ととろの里山づくり協議会	●	長年放置された当森林を里山として再生するため、環境に優しい馬糞による施業で森林整備をすすめるほか、一般市民を対象として里山づくりの講習会も実施。
29-根-02	根室	標津町	森の会-茶志骨	● ● ● ●	茶志骨地区にあるトロ道周辺の森林において風倒木の整理や歩道の整備を行ない、この森林から出材する資源を活用して薪等に活用するとともに、地域内外の住民と木工体験や森林観察会を通じ、地域の活性化を図る。
30-石-01	石狩	当別町	当別金沢の森ネイチャーセンター	●	手入れの行き届いていない雑木林を豊かな生態系に支えられた環境保全林に再生するため、所有者とともに下草刈り、枯損木除去などを実施し、搬出材を薪などに利用すると共に、遊歩道なども整備し、市民の共有地として自然と親しむ場に整備する。
30-後-01	後志	仁木町	冷水峠森づくりの会	● ● ●	地域住民の参加により冷水峠にある荒廃山林の風倒木・枯損木の除去など森林整備を進めると共に、薪や木工品作りなど活用策を検討する。また、イベント開催により森の果たす役割について理解を深める機会とする。

●地域環境保全 ●森林資源利用 ●森林機能強化 ●資材購入

採択番号	振興局	団体所在地	活動組織名	取組概要	活動の内容
30-後-02	後志	蘭越町	硫酸山の森を育てる会	●●●	不毛の特殊土壌地の森林再生と里山的な森林利活用を復活させるためのモデルを創出し地域に提示することを目指し、若齢森林の保育・管理を行うとともに、作業路の整備や搬出材の有効活用を進めるほか、誰もが楽しめる身近な森林として復活させることを目指す。
30-後-03	後志	島牧村	島牧里山の会	●●	先祖代々守り続けている荒廃した森林を、所有者と地域住民により下草刈り、間伐等の森林整備を行い自然更新を促し、地域住民と自然観察会などを定期的実施する。
30-後-04	後志	余市町	モンガク森林愛護組合	●●	登地区の地域住民を中心に、果樹園に隣接する森林で、倒木等の処理や間伐を行い、林間開放のための整備活動を行い、畑の景観を高め観光・交流・学習の場をつくることにより都市からの交流人口を増やすとともに、森林の多面的機能を高める。
30-後-05	後志	真狩村	川崎山の会	●●●	集落で守り続けている森林が荒廃してきたため、地域住民などが集まり笹刈りや丸太出し作業後、遊歩道整備や薪ストーブ用の間伐を行うとともに、森の生き物の観察を行う。
30-後-06	後志	蘭越町	NISEKO.CITY	●	後志管内をフィールドとする幅広いメンバーにより、雑草木の刈り払い、集積、自伐型林業の方式による作業道づくりを実施し、地域に根ざす志を持った担い手が山林に触れる機会を増やし、担い手の仕事の一つとして林業を検討する場を設けたい。
30-後-07	後志	赤井川村	Vedic log life	●	隣接する虻田郡の住民が集まった組織により、ある程度整備した天然更新し始めた若い森で散策路などを整備し、新割体験や散策会を開催し、地域内外の住民へ森林・自然体験の場を提供する。
30-後-08	後志	黒松内町	黒松内ぶなの森自然学校運営協議会	●	海外からのボランティア滞在者や近隣市町村の大学生を中心に、「子どもが安心して遊べる森」を目指し、自然学校の裏山で雑草木の刈払いや枯損木の伐倒・散策路整備などを行うとともに、親子等を対象とした森づくり環境教育プログラムを定期的実施する。
30-空-01	空知	岩見沢	岩見沢美流渡森林保全の会	●	安全に森林を親しむ機会を多くの人に提供し、森林の持つ様々な機能を現実のものとして理解してもらうため、長らく放置され荒れ果ててきた森林で歩道作設やその周辺での笹刈りや枝打ちなどの整備を行う。
30-空-02	空知	栗山	ハサンベツ里山計画実行委員会	●●	雑草木の刈払いなど地区内の雑木林を整備し、森の生き物観察会や薪割・炭焼き等の里山体験学習会を定期的開催し、町民の森づくり、青少年の育成のフィールドとして地域の活性化を図る。
30-上-01	上川	旭川市	ペーパーフォレストサービス	●●●	移住者を中心とした地域住民により、薪炭生産や建築資材生産などを行い地域の山林整備を通じた新たな森林資源の活用のあるり方を探り、移住者の定着につながる雇用を創出するなど地域の活性化を目指す。
30-上-02	上川	名寄市	ナイオロップ森林保全の会	●●●	枯損木等の除去集積を行うとともに、これまでの森林資源の有効活用の仕方を踏まえた山菜販売・笹やニシのお茶の試作・販売・しいたけ原木の伐採植菌を行い、自立運営の基盤を整え活動を継続するために、収入源となる生産物の開発、販路開拓などを進める。
30-上-03	上川	鷹栖町	たかす里山をつくる会	●	十分な整備が出来なくなった「かたくりの里」の雑草木の刈払いや枯損木の除去、作業道・遊歩道の整備を行い、近隣の幼稚園や社会福祉施設など住民が容易に親しむことのできる場とする。
30-上-04	上川	当麻町	特定非営利活動法人もりいく団	●	社会福祉法人が当麻町中央地区の「かたるべの森」を活動の拠点としていたが、人員不足や担い手育成の面からも限界を感じていたため、もりいく団の人材や知識・スキルを活かし、森林資源の育成と活用を図り、森林に親しむ環境を整備し、地域の活性化を進める。
30-胆-01	胆振	白老町	公園の森・里山の会	●	近年手入れのされていない市街後背地に所在する自然公園で、町民参加により倒木や枯損木の整理・下草刈り・資源活用などを行い、公園の放置林を里山として再生することを目指す。
30-胆-02	胆振	苫小牧市	イコロの森を育てる会	●	手を入れられることのなかった「イコロの森」裏手の林地を整備し、薪やホダ木などの資源活用を図り、当地を利用した「地元住民や観光客といった、利用者による森林環境保全」というコンセプトの確立を目指す。
30-胆-03	胆振	安平町	はやきた子ども遊び場ネットワーク	●●●	地域で子どもを育てる取り組みとして「はやきた子ども園」の所有森林フィールドに町内に住む保護者などの関係者により100年先の森の循環をイメージした森林整備を行い、町民の様々な活動の場・くらしの場へと発展させ、文化を形成していく。
30-胆-04	胆振	白老町	学田森の会	●	森林所有農家及び森づくりに関心のある住民などにより、笹の刈払いや間伐を行い里山として整備保全活動を行い、森林景観の改善や森林機能を高める。
30-胆-05	胆振	豊浦町 洞爺湖町 伊達市	千年の森	●●●●	豊浦町内の手の行き届かない森林を対象に、林業に関心を持つ西胆振地区の住民により笹刈りや間伐を行い、景観が良くなったところで地域住民に森林を開放し、散策や森林浴など森の中で過ごしてもらい利用してもらう。
30-胆-06	胆振	厚真町	特定非営利活動法人あつま森林結びの会	●●	森林管理が出来ない状況にある苫東社有林を地域住民によるNPOが整備し、定期的な散策会や薪割などの体験会を開催し、地域住民と都市住民が結ばれる森として地域の活性化を進める。
30-日-01	日高	日高町	豊富林業グループ	●●	富川東地区の未整備の広葉樹林で、作業道の雑草刈りや除伐作業を行い、不良木の除去を行うとともに、搬出する材を薪として販売する。
30-根-01	根室	標津町	標津の森を守る会	●●●	標津町内住民により荒廃しているボー川史跡自然公園内の森林で枯損木・倒木処理、下草刈りなどを実施し、堅穴住居跡地の環境整備を行うと共に、出材資源をチップ加工して遊歩道整備に利用するほか、来園者を対象として木工体験を実施。
31-石-01	石狩	札幌市	森ボラ協議会	●●	市街地に隣接する市有林の整備保全と、これら森林を活用した近隣学校の児童生徒に対する森林教室の開催。
31-石-02	石狩	札幌市	にむの森の会	●●●	札幌市盤溪の「にむの森」でかかり木の処理、雑草木の刈払い、遊歩道、あずまや（ツリーハウス）を整備し、地域内外の住民に向け、炭焼き、きのこ植菌、薪づくり等の森林体験会を実施。
31-石-03	石狩	札幌市	盤溪癒しの里山プロジェクト委員会	●●	当該森林において、下草刈りや遊歩道整備を行ない、市民憩いの場を創出するとともに、地域内外の住民を対象に森林観察会などを実施。
31-石-04	石狩	札幌市	北海道自伐型林業推進協議会「広葉樹会」	●	札幌市手稲地区の住宅街に隣接する広葉樹林で、作業道の敷設や劣勢木などの間伐作業を実施。産出した木材は、薪炭材やほだ木として販売を行う。住宅地やキャンプ場に近いため、整備した作業路を活用したセラピーロードの利用も検討する。
31-石-06	石狩	当別町	とうべつ三代吉の森	●●●	手入れ不足のトドマツ・カラマツ人工林で、間伐や保育作業を進め、産出した木材は薪などに活用するほか、遊歩道の整備を進め、森林体験活動などを実施している。又、「福鳥の子供達を招待する会」も開催。

●地域環境保全 ●森林資源利用 ●森林機能強化 ●資機材購入

採択番号	振興局	団体所在地	活動組織名	取組概要	活動の内容
31-石-07	石狩	石狩	厚田里山再生の会	●	厚田区別狩地区にある施業放棄山林において、作業道、歩道を整備し、笹刈りや薪の採取、炭焼きやホダ木の製作を通じ、里山として再生する。
31-渡-01	渡島	七飯町	大沼流山森づくりネットワーク	●●	地域で行なわれていた馬の林間放牧や馬糞による集材等を復活し、「大沼ふるさとの森」の森林整備や資源の利用活動を進めて里山林の保全を図る。また、この森を利用して子ども達への森林環境教育活動を実施。
31-後-01	後志	余市町	余市の山の資源を活用する会	●●	放棄された森林は道路が未整備で、最初に道の整備を進めながら、笹刈り、枝打・間伐や風倒木処理を行い、森林の整備を行うとともに、産出した木材は、障害者就労支援の一環で薪割り作業に従事させ、薪は地域の入浴施設ポイラ一用に販売を行う。
31-後-02	後志	京極町	京極森づくりセンター	●●	京極町内胎方地区の対象林は、カラマツ・広葉樹混交林で、笹が繁茂し整備が進められていないため、笹刈りや作業道の開設により、間伐・除伐等の森林整備を行い、地域住民の環境保全に対する意識の向上を図る。
31-後-03	後志	喜茂別町	知来別森の会	●●●	喜茂別町知来別川沿の山林で、笹刈りや不良木・枯損木の除去を進め、出材した木材は薪炭材として販売するとともに、作業道の補修を進めながら森林整備を図る。
31-空-01	空知	深川市	空知地区指導林家連絡協議会活動組織	●●	深川市幌内地区の森林をフィールドとして地区小中学校生への森林環境教育を実施するとともに、組織メンバーの森林施業技術向上を図りながら、地区里山の整備を推進する。
31-空-02	空知	美瑛市	ボンビバイ里地里山再生の会	●●●	美瑛市ボンビバイ地区の森林で、雑草木の刈払いや不要木の整理を実施し、産出した資源をチップ化や薪として利用するほか、外来種のニセアカシアの伐採木は、チップ化して遊歩道に敷設する。又、ミスナラの原木はしいたけ栽培用に利用する。
31-空-03	空知	三笠市	もりのきぶん活動組織	●●●	道外所有者のために手入れがされていない三笠市美和地区の森林を購入し、「みわの森」と名付け、笹刈り、道付け、間伐や枯損木の除去を行い、新材やクラフト材が取れる持続可能な森林に整備し、将来は森遊び、自然観察会、森林散策が可能な山を目指す。
31-空-04	空知	由仁町	伏見の森保全の会	●●	荒廃した里山を再生するため、組織のメンバーから森林施業技術を学びながら、笹刈りや枝打ち・蔓切りを進め、森林のはたす役割など森林学習会を通じて、地域住民に森の親しみを伝える。
31-空-05	空知	栗山町	山楽馬鹿おやじの会	●●●	栗山町雨煙地区の離農などにより手入れが行き届いていない荒廃したトドマツ主体の人工林で、笹刈りや間伐等の保育事業を進めるとともに、未立木地には果樹木を植「果樹の公園」として整備を進める。
31-空-06	空知	岩見沢市	みどりのおやゆび・チュプス	●●●	岩見沢市栗沢地区の手入れがされないまま放置された森林で、会員や地域住民に楽しんでもらうために、雑草木の刈払い、風倒木・枯損木の集積搬出、植栽及び外来動植物の駆除を実施するとともに、出材した木は、付加価値を高めることを考え取り組みを進める。
31-上-01	上川	旭川市 比布町	上蝦夷自伐ソサエティ	●●●	牧草地や高速道路に隣接し、アクセス道が無く手入れが進んでいない森林に、作業道の設置、笹刈り・林床改善を進め実生の生育を促すことや、枯損木・支障木の除去を実施し、産出した木材は、薪やほだ木として地域住民などに販売を行う。
31-上-02	上川	旭川市	スカの森活動組織	●●●	旭川市東旭川豊田地区のカラマツや広葉樹林で、枯損木・風倒木等の手入れが行われていないため、森林内に歩道を整備し、笹刈りを行うとともに、枯損木等の処理や間伐を行うことで出材した木を活用し、雑草のほだ木原木、新材としても利用を図る。
31-上-03	上川	中富良野	ZEN3T森の会	●●●	中富良野地区の広葉樹林で、道が無いことで長年放置されているため、整備する山までの道付けを行い、雑草木の刈払いや風倒木処理を行うことで森林の整備を進めた。又、地域住民に対しても森林の大切さの認識を深める。
31-上-04	上川	中川町	下村組	●●●	中川町大富・誉地区にある皆伐後に放置され、自然にシラカバが育った天然林で、林内の笹刈り、遊歩道の整備を進め、将来的にはシラカバ樹皮及び薪の生産販売を進める。隣接する原野は、掻き起こし等により天然更新を図る。
31-留-01	留萌	苫前町	苔林	●●●	伐採後にそのまま放置された山が天然林となり、木材価格の低迷等により長年手入れが行われず放置されたもので、相統を機に笹刈りや作業道整備、間伐等を行って森林整備を図る。
31-胆-01	胆振	苫小牧市	苫東・和みの森運営協議会	●●	高齢者や幼児、車いすユーザーも森づくりに係られる機会を創出するとともに、市民、子ども達の森林体験学習への支援と、活動フィールド内の森林整備及び搬出材の利用を図る。
31-胆-02	胆振	白老町	四気舎活動組織	●●●	森野地区のカラマツ・トドマツを中心とした針葉樹林とトドマツと広葉樹が混在した針広混交林で、笹刈り、除伐・間伐により整備を進めるとともに、出材した資源は、地域内で薪や丸木として活用を図る。
31-胆-03	胆振	白老町	株式会社大西林業	●●	石山地区の2次林(天然林)で、所有者は山林管理が困難なため、森林整備協定を結び、作業道敷設や適量の間伐を行うことにより、森林整備が進み、搬出した資源は、薪・炭・ほだ木として、地域内で利用を図る。
31-胆-04	胆振	白老町	萩の里自然公園管理運営協議会森づくりの会	●●●	市街地に隣接する森林公園で、町民ボランティアを募り、雑草木の下刈り、枯損木の除去、間伐などの活動を行い、地域の里山として整備保全を図る。
31-胆-05	胆振	白老町	ウヨロ森づくりの会	●●●●	白老町ウヨロ川近接の森林を地域の里山として、会員やボランティアとともに下草刈り、間伐等の整備保全活動を行い、併せて森林調査や環境学習活動を実施。
31-胆-06	胆振	壮瞥町	壮瞥さとやま林業	●●●	国道沿いの牧草地に隣接した天然林で、風倒木が多く景観を損ねていることから、風倒木を整理することにより、景観も良くなり、産出された資源は、建材、ほだ木など収入源となり、雇用創出も図られ地域の活性化にも繋がる。
31-胆-07	胆振	むかわ町	イナエツ森の会	●●●	トドマツ人工林で長年放置された結果、天然林化が進んで、コナラ・ミスナラ等の広葉樹が育った山の天然更新を促進するために、風倒木処理や間伐を実施し、産出した資源は、薪やほだ木として販売を行い、地域住民を対象とした木工体験のワークショップを開催する。
31-胆-08	胆振	豊浦町	環る森活動組織	●●●●	桜・高岡地区の植林を進め森を育成してきた私有林で、過疎化等で整備されず荒廃が進んでいるため、雑草木や笹刈り、風倒木の除去、植林、遊歩道の設置を行い、併せて地域住民と子ども達の森林学習の場として利用する。
31-胆-09	胆振	豊浦町	カムイの谷活動組織	●●●	太田地区の長年放置された針広混交の私有林で、歩きやすい遊歩道、笹の刈払い、風倒木処理、間伐などの森林整備を行い、この森に休憩小屋を建て、地域住民や子ども達の森と親しむ場として利用する。
31-胆-10	胆振	洞爺湖町	トーヤの森	●●●	洞爺湖畔川東地区の広葉樹林で、笹の刈払い、蔓切り、風倒木の処理により環境保全活動を行い、産出された木材は、薪として地域住民に優先的に供給する。又、企業を対象に森林観察会を実施する。